

平成 25 年 7 月 17 日

各 位

西日本シティ銀行
N C B リサーチ & コンサルティング

「第 87 回九州の経営動向調査」結果のお知らせ

西日本シティ銀行（頭取 久保田 勇夫）は、四半期毎に当行のお取引先様のご協力を得て、経営動向調査を実施しております。このたび、第 87 回の調査結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

1. 調査対象企業

- ・ 当行の主要取引先 741 社（回答企業数 333 社、回答率 44.9%）
- ・ 回答企業：福岡県内企業 82.6%、中小企業 81.4%

2. 景況感の概要

- ・ 景況感は、全産業では 3 期連続「好転」超となっている。製造業では「悪化」超に転じ、非製造業では 3 期連続「好転」超となっている。
- ・ 足元の景況感は、全産業で 2.4 ポイントの改善、製造業で 4.8 ポイントの悪化、非製造業で 4.8 ポイントの改善となっている。
- ・ 3 ヶ月後は、全産業・製造業・非製造業全てにおいて好転の見通しとなっている。

景況感 B S I

	24年4月 ～6月期	24年7月 ～9月期	24年10月 ～12月期	25年1月 ～3月期	25年4月 ～6月期	25年7月 ～9月期 (見通し)
製 造 業 (改善ポイント)	5.0 (3.9)	7.9 (2.9)	3.6 (+4.3)	1.2 (+4.8)	3.6 (4.8)	9.7 (+13.3)
非 製 造 業 (改善ポイント)	6.4 (5.2)	1.3 (+5.1)	5.8 (+7.1)	3.6 (2.2)	8.4 (+4.8)	16.5 (+8.1)
全 産 業 (改善ポイント)	6.1 (5.0)	3.0 (+3.1)	3.4 (+6.4)	3.0 (0.4)	5.4 (+2.4)	14.8 (+9.4)

3. 個人消費動向

『現在の個人消費』について、今回調査では、全産業で「良い」と回答した企業が 34%であるのに対し、「悪い」と回答した企業は 19%となっている。これを前回調査との比較でみると、「良い」が 13%から 21 ポイント増加し、「悪い」が 37%から 18 ポイント減少しており、『現在の個人消費』は前回調査時点より改善している。

『先行き 3 か月後の個人消費』について、今回調査では、全産業で「好転」と回答した企業が 51%であるのに対し、「悪化」と回答した企業は 6%となっている。これを前回調査との比較でみると、「好転」するが 47%から 4 ポイント増加し、「悪化」するが 9%から 3 ポイント減少しており、『先行き 3 か月後の個人消費』は前回調査時点より改善している。

4. 設備投資動向

平成 25 年度の設備投資見通しは、全産業で前年度比 10.7%の増加となっている。

5. 雇用動向(採用状況)

平成 25 年度の採用実績は、全産業で前年度比 8.0%の減少となっている。

以上

詳しくはこちらをご覧ください。 [第 87 回九州の経営動向調査](#)

本件に関するお問い合わせ先
審査統括部 岸田 (TEL 092-476-2781)